

けやき通信

【第44号】平成23年10月11日(火)

行方市立 小貫小学校

児童集会 室内スポーツクラブ

元気に活動の様子を発表しました。運動をしているときの子どもは、特に生き生きしています。見ている子どもやってみたくてうずうずしているようでした。後期にこのクラブに移動してくる子ども出てくるでしょう。



児童集会 4,5年生の発表

児童集会で、4,5年生が発表をしました。いろいろなクイズやなぞなぞを各学年向けに考え、出題しました。中にはちょっと高度な問題もあり、私たちも勉強になりました。



全校朝会では伊東先生と宮内先生が

全校朝会には、先生方が順番にお話をします。テーマは決まっていますが、いつも子ども達の心にしみる話を工夫してくれます。子ども達も目を輝かせて聞き入っています。



宮内先生は、「自分が大切にしている言葉」

伊東先生は「ものを大切にしよう」ということをお話ししてくれました。日頃本気で思っていることをお話くださったので、より心に響きました。

訪問指導より

教育事務所から所長と課長、市から教育長さんが来校されました。学校運営についてご指導いただく機会です。厳しい環境の中ですが、児童の生き生きとした表情、元気の良さ、先生方のはつらつとした様子にお褒めのことばをいただきました。そして激励も受けました。子ども達はいつものように前向きで活気のある授業態度でした。また学級の中の授業の様子をお伝えしたいと思います。



放射線量測定等について

市では、これまでも校庭等の放射線量を測定してその結果を公表してきました。国では8月末に「福島県内の学校における放射線量を原則年間1ミリシーベルト以下、校庭等の空間線量率の目安を毎時1マイクロシーベルト未満」としました。これを受けて、行方市でも測定や除染に関する考え方をまとめました。今後学校職員が線量計を使って測定します。測定結果等は、市のHPで公表されます。対策が必要になった場合の方法についてもはっきりしました。